

BUMP OF CHICKEN における 「あなた」の存在と愛の伝え方

早川 汐音

(小山 智朗ゼミ)

はじめに

あなたは英語の「I love you」を聞いてどのような日本語に訳すだろうか。英語のテストで問われたなら「愛してる」、そう一言書くだけで100点花丸がもらえる。では、子どもに問われたら? 「愛してるってなあに? 」と聞かれたとき、あなたはどうか答えてあげよう。

夏目漱石にこういった逸話がある。彼が英語教師をしていた時、生徒たちは「I love you.」を「我君を愛す」や「僕は、そなたを、愛しう思う」と訳した。それに対し彼は、「日本人は、そんな、いけ図々しいことは口にしない。これは、月がとっても青いなあ——と訳すものだ」と言ったとされている。この逸話は豊田有恒(1977)のコラムがもととなっており、夏目漱石が実際に発言したという明確な起源は見つかっていない。豊田は海外作品を日本語へ訳す事が難しい事の例えとして夏目漱石とI love you. の話を引用した。

日本人は愛を伝えるのにどうも回り道をする。その回り道には、「この思いを確かに届けたい」という思いや「気付いてほしい」のほかにも、ストレートに表現するよりももっと自分の伝えたいことが伝わる表現やその人にしか伝わらない表現を使用することで、より「伝える」効力を増幅させる効果もあるのではないか。愛の伝え方は決して一通りではない。そのために、「言葉」があるのではないか。

では、子どもに愛してるの意味を聞かれたとき、私はこう答えようか。

「あなたの大好きな飴玉を
あげてもいいな、って思えることよ」

本研究の目的と構成

本研究は「はじめに」で述べたような「愛の伝え方」を日本のバンドであるBUMP OF CHICKENを通して多角的に考える。BUMP OF CHICKEN(以下BUMP)とは藤原・直井・升・増川からなるLONGFELLOW所属のロックバンドである。1994年、中学3年の文化祭用に、藤原・直井・升を含む4人でバンドを組んだことから始まった。そこから、Guitar 増川を加え、それぞれ違う学校へ進学してからもバンドを継続。1996年に一人脱退し、現メンバーとなり、バンド名をBUMP OF CHICKENに改名した。意味は、弱者の反撃である。ギターボーカルの藤原が作詞作曲を担当しており、宇宙をコンセプトに活動を続けている。(ヒストリーについては付録1参照)

第1章ではBUMPの作詞を担当する藤原基央(以下、藤原)の詞について実際に楽曲を例に挙げて「アンビバレント(両価性)」、「リアリティ」、「私とあなた」の3つの視点から考察する。第2章では藤原のデビュー当時と現在の心理変化についてアルバムを通して考える。第3章では日本の歌における愛の伝え方の歴史に着目する。そして第4章で、それまでの章の考察をもとに藤原の愛の伝え方について再検討する。本研究を通して日本語における言葉の力と日本人の、藤原の愛のやさしさや温かさをより深く理解したい。

第1章 藤原の詞

藤原は物語形式の曲を定着させたパイオニアと呼ばれており、物語を曲に落としこみ、一曲でストーリーを作り上げる作詞力は数多くのアーティスト(米津玄師(ハチ)・深瀬慧(SEKAI NO OWARI)・野田洋次郎(RADWIMPS)など)に影響を与えている。

彼の歌詞の特徴として挙げられるのが「リアリ

ティ」、「アンビバレント（両価性）」、そして「私とあなた」である。本文では、この3つの視点を軸に、BUMP における愛を心理的観点から考察していく。

1. リアリティ

藤原の歌詞は一つ一つは小さな淡々とした事実の集合体であることも少なくない。その事実を驚くほど繊細かつ精細な風景描写および心情描写に落とし込むことで、楽曲に物語性とその物語にリアリティと共感を持たせる効果が期待できる。さらに、そのリアリティにより聴き手は情景を想起させやすくする。「愛」を伝えるという観点でも、その痛いほどリアルな情景が想いに信憑性を持たせている。

また、BUMP は幼稚園からの幼馴染で結成されたバンドであり、幼少期から同じ土地で過ごした背景がある。そのため、藤原も『ロッキング・オン・ジャパン』（2013年7月30日号）で「4人で歩いた帰り道の匂いとか、一緒に見た景色のこととか、鼻の奥がツンとなるようなものをレコーディングしたいんだ、僕らは。その再現性が、今一番理想に近いんです」と語っている。

BUMP の代表作とも言える楽曲『天体観測』でも具体的でリアルな描写が冒頭から多く取り入れられている。

“午前二時フミキリに 望遠鏡を担いでった
ベルトに結んだラジオ 雨は降らないらしい
二分後に君が来た 大袈裟な荷物しよって
来た”

下線部は時刻に関する数値である。「真夜中」、「少し後に」もしくは「すぐに」というようなニュアンスを聴き手が決められる表現を使っても良いところ、午前二時と具体的に時刻を指定し、更には二分後という時間を明記することで、待ち合わせ場所についてからも何度も時計を確認し、「君」が来るその時を待ち望んでいたことが分かる。さらに、午前二時という時刻は、丑三つ時ともよばれ、あの世とこの世が繋がる時刻とされている。世界の境界線が溶けて、空と自分が飽和されるような時刻を設定することで、より神秘的で哲学的な印象を与える。

この曲は藤原が21歳の時に作られたものだ。『Bridge』（2001年）のインタビューで「“天体観測”でも歌ってるけど、まあ、こう、今現在という、その瞬間を大切にしてるバンド」と述べており、藤原のメジャーデビュー当時の内的心境を反映させたものとなっている。「内的側面を客観的に描く」意識をもって、曲の解釈自体は聞き手に委ねると述べている。

この意識こそが、リアリティを効果的にしていると考えられる。藤原自身が21歳当時の日常や過去も未来も現在もすべてを詰め込んだ曲と言っているにもかかわらず、だれが、いつ聞いても自分なりに解釈ができる。それはこの曲が藤原自身であると同時に、藤原の個人的な内容が含まれていないからである。藤原のリアリティは感情や情報が内包されて表現されるが、そこに藤原を含む「顔」は想起されないことが多い。藤原はあえて「誰」にでもなり得る登場人物にすることで、リアリティを出し、唯一無二の感情を表現しつつも、聴き手自身が普段から感じているパーソナルな感情に寄り添い、共感を生むのだ。

こうした視点から、楽曲『才悩人応援歌』の歌詞を見ていく。

“得意な事があった事 今じゃもう忘れてるのは
それを自分より得意な誰かが居たから”
“大切な夢があった事 今じゃもう忘れたい
のは それを本当に叶えても金にならない
から”
“ファンだったミュージシャン 新譜販潰し
売れてからはもうどうでもいい”

自分の才に悩む普通のヒトである才悩人を応援するこの曲だが、この才悩人は藤原自身なのかもしれない。しかし、この世界に生きる全ての人がこの曲の「僕」でいられる。それを気付かせてくれるのが藤原のリアリティなのである。

普通、平凡、それが自分だけではないと気付くことの重要性について、根本（2007）は「自己無価値感人間」（自信が持てない人）が「自己価値感人間」（自信を持てる人）になるための一つの契機となると述べている。藤原のリアリティのある心理描写、情景描写は聴く人が藤原の歌詞に共

感するとともに、ひとりじゃないという自己の価値感向上にも効果を示すのだ。

2. アンビバレント性

アンビバレント性は両価性、二面性を意味する。わかりやすく言えば、「異なる感情や想いを同時に心に抱いている状態」を表す用語である。「会いたいけど会いたくない」「好きすぎて嫌い」といった複雑な心を指す。一つの文章に相反する二つの意味を持つ事柄を含む、撞着語法等を用いて表現される。藤原の歌詞にはそういった矛盾、アンビバレント性を含む表現が極めて多い。ヒットソングとして一番に挙げられる「天体観測」のサビにある「見えてるものを見落として」もその一つである。

BUMP OF CHICKEN の

アンビバレントな歌詞の例

『羽根のない生き物が飛べたのは、羽根がなかったから』(beautiful glider)

『死にたくなるよ 生きていたいよ』

(才悩人応援歌)

『寂しくなんかなかったよ ちゃんと寂しくなれたから』(ray)

今回はその中でも、楽曲『ハルジオン』を例に挙げる。『ハルジオン』には「枯れても枯れない花が咲く」という表現がある。ハルジオンとは、多年草の一種であり、道端や空き地でよく見る、茎を高く立ち上げ、泡紅色を帯びた白い花を咲かせるいわゆる雑草である。

BUMP の楽曲においてハルジオンを名前があったが思い出せない、視界の端で咲いていた花と表現している。それに続いて、かすむ記憶の中でただ一つ思い出せる忘れられたままの花とも言っている。まず、ここで一つ目の撞着語表現が使用されている。

“名前があったなあ 白くて背の高い花
視界の外れで 忘れられた様に咲いてた
色褪せて霞んでいく 記憶の中ただひとつ
思い出せる 忘れられたままの花”

「忘れられた花」であり、「思い出せる花」だという。ハルジオンはバラや桜のように誰もが名前を知り、その開花を心待ちにされるような存在ではない。野草の中でも、タンポポやシロツメクサのように地面の近くに咲き、花遊びに使われる慣れ親しんだ花でもない。幼少期から目線の高さ、もしくは目線よりも高くに花をつけ、「よく見る花」程度に認識される。そして「ハルジオン」という名前を知っていてもぱっと結びつくわけではない。ある程度の興味やきっかけを通して初めて、「ああ、あの花がハルジオンだったのか。」と気付く、そんな花だ。ふとした時に名前を聞いたかもしれないけど思い出せない。しかし、確かにいつも近くに咲いていた花として、この撞着語表現により表現されている。そして、この「ハルジオン」は「信念」と名をつけて比喻される。

“生きていく意味と また出会えた
自分の価値が今生まれた
枯れても 枯れない花が咲く
僕の中に深く 根を張る”

「花」は枯れるものだ。枯れた状態に対し枯れないという意味が反転する言葉を用いている。それに何を込めるのか。人が持つ矛盾である。

ハルジオンについて、藤原(2001)は「どんどん咲いてどんどん枯れる花」と解釈している。信念と聞くと、一つの譲れないもののように感じるが、人生を生きていく中で、ある時には「絶対的な信念」と思っていたことが、小さなきっかけで簡単に崩れる(枯れる)こともある。その中で新たな信念が生まれ、その中には当然矛盾が生まれることもある。枯れると分かっているでも自分の信念を確かに咲かせ続けることが「ゆるぎない信念」なのだ。この楽曲において伝えたいこととは、絶望を目の当たりにしても、希望や信念は自分の内に知らないまま咲き続けているということだ。

さらに、人間が抱える最大の矛盾のひとつは「死」である。『B—PASS2001 ALL RIGHT!』(2001年12月1日号)のインタビューで、当楽曲ハルジオンの制作について聞かれた際、藤原は「生きることの理由を聞かれるんだったら、俺は死ぬことなんじゃねえの? って思うしね。死ぬために

生きてるって言っても、別にそれは全然悲しいことじゃないし。」と答えている。「生けるもの、皆平等に死を迎える。」それを知って尚生き続けるこの矛盾は、本当に大切なものが何かを知るためにあるのではないか。それについて西元（2004）は「死んでいく私が死なないものに触れたということである。永遠であるような花は、『僕の中』に咲く。中と言っても、心の中という観念的なことではなく、中心ということであり、『ここに』揺れると言われる。厳密に言えば、自分の位置が『ここ』であるかぎり、花は『そこ』となるはずである。」と解釈しており、一種の宗教性を指摘している。単なる物象を超越し、概念的に花を永遠に昇華させることで、自身に内在化し、枯れなくなったのだ。

この曲は所謂「恋の歌」ではない。登場するのは一人の人間である。そしてその人間は藤原自身であり、また、私自身でもあなた自身でもあるのだ。葛藤し、アンビバレント性を孕みながらも、人間はたくさんの人に支えられ、関わりながら生きる。とどのつまり他人は他人であり、自分は「ひとり」である。いつか死ぬまで生きる。もちろん大切な人の存在があなたに寄り添ってくれることも素晴らしい。ただ愛は他者との間にのみ生まれるものではなく、自分自身の中に寄り添うものもあるのではないだろうか。それは西元が言うような宗教性に近いものかもしれない。自分の中に自分を見守って、信じてくれる存在を作ること、救いや安心の類を作ること、「ひとりだけひとりじゃない」と、悩んでも立ち止まっても、忘れても忘れない存在があることを伝えるこの歌を、本論では自分自身への愛と捉えたい。

3. 私とあなた

リアリティ視点でもふれたように、藤原の歌詞にはよく「君」「あなた」が存在し、その存在は「僕」にとって大きな存在として描かれる。

中でも藤原の愛する人を表す「君」や「あなた」の存在はとても大きい。藤原の歌詞を一部抜粋する。

『君と会った時 僕の今日までが意味を貰ったよ』（新世界）

『天気予報どんな時も 僕は晴れ 君が太陽』（新世界）

『ワタシハドンナニ離レテモ イツモアナタノ 周回軌道上』（voyager）

『僕は君を信じたから もう裏切られることはない』（飴玉の唄）

『あくびの色した毎日を丸ごと映画のように 変える種と仕掛けに出会えたこと』（SOUVENIR）

このように藤原の曲の中では「あなた」が「私」にとって大きな転換点、もしくは中心やすべてになっている表現が多く登場する。ここで注目すべきなのは、ここで登場する「あなた」はあくまで「私」から見える「あなた」であり、それ以外の視点から見える「あなた」は描かれないのだ。これはリアリティの視点での考察とも通ずるものがある。この登場人物の「顔」が想起されないという特徴は、「あなた」にも適用される。「あなた」に関する客観的説明を入れず、あくまで「私」だけが分かる情報で完結させることで、逆に聴き手に疎外感を与えずに、各々聴いた人が聴いたときの状況に合わせて「私とあなた」を解釈することが可能になる。

「藤原」が「だれか」に向けた曲で、その誰かの該当者はただ一人であるとする、聴き手は例えるなら映画を見ているように目の前で繰り広げられる物語を傍観するだけとなる。しかし、藤原は自分の心情しか詞にしない。そのため、「あなた」も「私」から見える情報に限られ、「私」からの愛をよりダイレクトに感じることができる。だからこそ、曲を聴いてその「顔」がはっきりと見えたと、歌が大きく胸を打つのではないかな。

第2章 アルバムから見るBUMP

BUMP におけるアルバムは「アルバムをイメージして曲を作る」のではなく、「一つ一つ曲を作っていくってある程度まとまったらアルバムになる」というスタイルを取っている。また、BUMP はアルバムの中に隠しトラックを用意しており、特殊な手順を踏まなければ聴くことのできない一曲がある。そのイレギュラー性からその曲は今回の

考察から除外することとする。

1. 初アルバム『FLAME VEIN+1』

意味は「炎の脈」であり、レコーディング中に浮き出る腕の血管から着想を得ているとされている。デビュー当初のナイーブで不安な心情とそれを乗り越える確かな信念と労りが繊細に描かれている。このアルバムで注目すべきところは、自分自身、いわゆる曲の語り手が弱い自分自身を鼓舞する表現が多いことである（各曲説明 付録2 参照）。

2. 最新アルバム『iris』

意味は「虹彩」で、11曲目の「窓の中から」をイメージの根底とし、歌を通して互いを見つめ合い、フォーカスしあい、目を凝らしてみえる瞳の虹彩にたどり着いたという。さらに2曲目の「なないろ」をはじめとするBUMPの曲によく登場する虹とも一致し、「iris」の語源となる神話の神イリスが「伝える神様」であることも併せて、タイトルが決まった。このアルバムで注目するところは、タイアップ曲の多さと本論のテーマでもある「愛」である（各曲説明 付録3 参照）。

3. 新旧アルバムの比較

初アルバムでは自分を鼓舞して強がってでもやるしかないという、デビュー当初の「今」の面が強く印象に残るが、新アルバムでは、その弱さが「過去」になっている。過去を振り返る歌詞に出る曲が13曲中7曲あり、昨日・今日・明日などの表現も6曲に組み込まれている。これを初アルバムで見えてみると、過去を振り返る曲は1曲あるかで、昨日・今日・明日の表現は3曲にとどまっている。

新アルバムの特徴の一つが、タイアップ曲の多さだ。「BUMPに曲を書いてほしい」という作品が増えたことで、藤原の曲というよりは、作品の曲ではないかという意見が出るかもしれない。しかし、藤原はインタビューで以下のように述べている。

「僕は僕の曲の書き方しか知らないし、僕の言葉しか書けないんだよね。僕の知っている感情、知っている現象しか書けないので。

よくファンレターで、『あそこの部分のあの歌詞はあのキャラクターのこういう気持ちを表しているんですよね』みたいなこと言われるんだけど、それは本当に困ってしまいます。そう思ってくれるのは君の勝手だけど、重なるところを抽出しただけで、僕の心情だし。」（『MUSICA』2015年5月号（4月15日発売））

このように、あえて作品に感情を寄せているのではなく、藤原自身の感情や現象だと言う。では、なぜここまで作品にリンクした表現ができるのか。これは藤原の詞の3つの特徴が効果的に作用しているのではないかと。私とあなたという登場人物が居り、リアルな情景や感情で「このキャラが思っているかもしれない」と聴き手が想像しやすくし、アンビバレント性でその対象の幅を広げている。こうしたことが相まって作品と楽曲に親和性が生まれていると考えられる。

「愛」の表現についても、あなたがいれば頑張れるというベースの思考は揺るがないが、その表現の細やかさや、あなたと私の距離感の解像度が上がっている。単純な語彙力の向上はもちろん、結婚などを通して、大切な人との距離が近付いたことが要因といえるのではないかと。あなたのいる世界では全身で、感性のすべてで愛を表現して、あなたのいない世界ではいけないことを否定せず、あなたが与えてくれたものを噛みしめることで愛を表現している。

ここまでの初アルバムと最新アルバムの比較をまとめると、初アルバム当初は藤原自身余裕がなく、生涯を約束した相手もいないため、ただひたすらにがむしゃらに今を生きて明日を生きることだけに注力している。そのため、ネガティブな状況の描写も多い。その時、「あなた」は守るべき存在である。それと比較し、新アルバムは、過去を通しての今や未来を描き、自分の世界や感性を大切にし、また全般的に安定している様子が見受けられる、そのため、比較的ポジティブな描写が多くなっている。その時の「あなた」は支え合う存在、もしくは生きる理由を与えてくれる存在となっている。

第3章 日本における歌と愛の歴史

ここまでは、藤原の言葉について考察し、リアリティのある情景や心情と一考をよぎらせ、人間らしい葛藤を表現するアンビバレント性、そして共感を生み出し、聴き手を当事者にさせる私とあなたの関係についてみてきたが、これは日本人の愛の伝え方に合っているのだろうか。

歌とは声によってリズムを持った音を生み出す行為のことで、平安時代にはもっぱら和歌や俳句を指す。ここで、古今和歌集の恋歌について考える。古今和歌集とは日本文学史上、最初に編まれた勅撰和歌集であり、延喜五年（905年）に成立したと考えられているため、1100年以上前の日本人の歌ということになる。そのような古今和歌集で指摘されているのが、日本人の愛情表現についてだ。

鈴木（2006）は恋の予感ですらストレートな表現ではなく、特殊な表現を用いると論じており、それについて「恋の思い（心象）を何らかの自然物に託して詠じている」と述べている。この心象と自然物象の共存について鈴木（1970）は「心物対応構造」として捉え、その性質を論考している。万葉集でも、恋歌において心象表現に序詞という形の物象が加わることで独自のイメージが構成されると述べており、表現自体に物象としての具体性を持たせることで、心象を曖昧にし、かえって表現者として読者のイマジネーションに委ねることで、日本における恋歌のあり方を位置づけたのだ。

このような心理、心象を遠回しに伝えるという手法は現代でも受け入れられているのだろうか。現代の参考データとして JOYSOUND の 2024 年上半期総合ランキングトップ 30 を参照した。そのうち、恋愛ソングは 20 曲であった。

心理描写に着目すると、ラブソングでありながら、直接的に好意的感情を歌詞の中に入れ込んだ曲は 7 曲にとどまった。では、残りの 13 曲をなぜ「ラブソング」とであると判断できたのか。そこにこそ、本主旨である、「愛の伝え方」の趣深さが表れているのだ。直接的な表現を使わず、愛を伝えることは千年を超える日本人の恋歌のあり方を継承していると言えるのではないか。そして、

そのことは、藤原の歌詞と通底している。つまり、藤原の聴き手に解釈を委ねる作詞の特徴は日本人の琴線に触れる表現であると言える。

第4章 総合考察—藤原の愛の伝え方—

「始まったら終わってしまう」これは Sphery Rendezvous のツアー中に藤原が幾度となくいった言葉である。藤原の「今」を大切にするという軸が現れている言葉だ。今感じた事を音楽に込める。本論では、そんな藤原の「愛の伝え方」について考察してきた。

第1章では藤原の詞を3つの視点から見た。藤原の詞が事実の集合体であることで、聴き手が藤原の繊細な情景や心情を追体験させ、各々の解釈と共感を生む。そしてこの繊細な心理描写をより豊かにするのが矛盾（撞着語法）である。「心の矛盾」は共感を生み、翻弄される楽しさや翻弄などの「思考」を生む。いわゆる解釈の「余白」を持たせているのだ。さらに、事実の集合体と余白を最大限に生かすのが私とあなたである。今見える「あなた」とその世界を表現することで心からの愛を歌にしている。

第2章では新旧アルバムを比較し、藤原が生きていくうちに色々な経験を経て視野が広がって見えるものも増えていることが分かった。そしてその表現力は愛の伝え方にも出ており、リアルな情景や心情の解像度が上がっている。

第3章では心情を情景や物象を通して伝えるという技法は 1000 年前の日本人も用いており、藤原の愛の伝え方が日本人に合っていることが分かった。この時、海外との比較は今回行えていないため、今後の課題とする。

手のひらにある一粒の飴玉で人は愛を伝えることができる。自分にとっての「飴玉」が何なのか、それを決めるのは他でもない今の「私とあなた」なのだ。これを藤原の愛の伝え方として、本論の結論とする。藤原の歌に触れることで、藤原もまた、あなたに飴玉をくれるだろう。

謝 辞

藤原の歌はまさに飴玉です。口の中を踊る甘さは優しく楽しいもので、溶けてなくなってしまう儚さもまたどこか懐かしい。そんな藤原の素晴らしい歌に出会い、好きになれた私は幸せだと強く感じます。

本研究を書き上げるにあたって、指導教官の小山智朗先生には心からの感謝と誠意を表し、協力してくださった皆様、読んでくださった皆様、そしてBUMP OF CHICKENと愛されるべきすべての人に、私から飴玉を送らせていただきます。

参考文献

文 献

- 木村隆介 (2000). 悪魔への挑戦状—真の人間の価値とは何か—, 郁朋社.
- 根本橋夫 (2007). なぜ自信が持てないのか：自己価値感の心理学, PHP 研究所.
- 西元和夫 (2004). 花はどこに咲いているか：Bump Of Chicken における宗教性の発露. <特集> 第六十二回学術大会紀要.
- 新村出編 (2018). 広辞苑第七版, 株式会社岩波書店.
- 鈴木日出男 (1970). 古代和歌における心物対応構造—万葉から平安和歌へ, 国語と国文学東京大学国語国文学会 編 47 (4) 04.00. p.1 ~ 21.
- 鈴木宏子 (2006). 古今和歌集の恋歌について—「構造論」の授業における可能性, 千葉大学教育学部研究紀要／千葉大学教育学部 編 54 2. p.370 ~ 366
- 豊田有恒 (1977). 『あなたも SF 作家になれるわけではない』, 徳間文庫.

雑 誌

- BRIDG EMAY 2001 VOL.30. 2001 年 4 月 20 日号 (2001). ロッキング・オン.
- B—PASS2001 ALL RIGHT!. 2001 年 12 月 1 日号 (2001). シンコーミュージック・エンタテイメント.
- MUSICA2015 年 4 月 15 日号 (2015). FACT.
- ロッキング・オン・ジャパン 2013 年 6 月 29 日号.

ロッキング・オン.

ウェブサイト

- 【BUMP】ハルジオンの公式情報と歌詞の意味—揺るぎない信念とは— | BUMP OF CHICKEN の書庫 <https://bumpofchicken-blog.net/B3> 2024 年 12 月 16 日
- BUMP OF CHICKEN official website <https://www.bumpofchicken.com/> 2024 年 12 月 16 日
- BUMP OF CHICKEN の藤原基央の歌詞はなぜ評価が高いのか？ | ニッポンポップスの誇り <https://www.pops-pride.com/article/?id=75> 2024 年 12 月 16 日
- BUMP 論 | 歌詞から読み解く世界観と思い | 東京カウンセリングオフィス <https://tokyoco.jp/bump/> 2024 年 12 月 16 日
- JOYSOUND 2024 年上半期総合ランキングトップ 30 <https://www.joysound.com/web/s/karaoke/contents/ranking/2024> 2024 年 12 月 16 日
- ライブ
- BUMP OF CHICKEN TOUR 2024 Sphery Rendezvous. 2024

BUMP OF CHICKEN における「あなた」の存在と愛の伝え方

資料

資料1 BUMP OF CHICKEN のヒストリー

1996 年	Beat Brust in Japan に「ガラスのブルース」（後のアルバム『FLAME VEIN』収録曲）で出場し、全国大会でグランプリに輝く。
1988 年	千葉ロックのイベントに出場し、イベント動員 250 人、ハイレインレコーズ（レーベル）での 1st CD「BUMP OF CHICKEN」を 200 枚が即完売した。
1999 年	ハイレインレコーズより 1st. Album「FLAME VEIN」リリース。発売記念インスタ・アコースティック・ライブを下北沢ハイレインレコーズにて行い、150 人のファンが押し寄せた。
2001 年	3 月にトイズファクトリー（レーベル）より 3rd Maxi Single「天体観測」リリースした。オリコン初登場 8 位をマークした。発売日の前日に実施された WEB SITE「beatrip.com」にて天体観測発売スペシャル企画でアクセス件数 110 万件を記録。発売から一か月でオリコンチャート最高 3 位をマーク。10 月には 4th Maxi Single「ハルジオン」リリース。この曲は BUMP において一つのチェックポイントとなり、「終わりがあるから悔いがないように今を精一杯楽しむんだ」という常日頃ステージでも言っている言葉を胸に、ここから気持ちを切り替え年末まで続くまでアルバム制作に戻った。ニッポン放送で「バンブオブチキンのオールナイトニッポン-r」ラジオパーソナリティーを務める。（毎週火曜日夜 3:00 ～ 4:30）
2002 年	楽曲から着想を得たテレビドラマ『天体観測』が放送された。
2003 年	現在 100 巻越えの超人気少年漫画『ONE PIECE』の劇場版である『ONE PIECE THE MOVIE デッドエンドの冒険』の主題歌として『sailing day』が抜擢。
2004 年	12 月に幕張メッセ国際展示場 9 ～ 11 番ホールにて 2 日間で 3 万人を動員する単独ライブとしては最大規模のライブを行った。
2013 年	自身初の日本武道館ライブを達成する。
2014 年	『RAY』をリリース。同日、収録曲「ray」の別バージョンとして、バンド史上初のフィーチャリング・アーティストとして初音ミクを迎え、配信限定リリース。藤原が肺炎で入院する。2 週間限定で、バンド史上初めてのドキュメンタリー映画となる『BUMP OF CHICKEN "WILLPOLIS 2014" 劇場版』を劇場公開。
2015 年	『第 66 回 NHK 紅白歌合戦』に初出場。
2016 年	結成 20 周年記念 Special Live「20」を行う。
2021 年	バンド結成 25 周年の日に約 3 ヶ月ぶりとなる新曲「Flare」が配信リリース。さらに、NHK 連続テレビ小説『おかえりモネ』に主題歌として書き下ろした「なないろ」を配信リリースした。そして「第 72 回 NHK 紅白歌合戦」に出演。
2024 年	9 月 4 日に前作『aurora arc』より 5 年ぶりとなる 10 枚目のアルバム『Iris』のリリース。

資料2 『FLAME VEIN+1』

1 曲目「ガラスのブルース」 「僕はいつも精一杯、力強く生きている」ことを伝えている。
2 曲目は「くだらない唄」 今の不安と変化に対する恐怖を表現。
3 曲目は「アルエ」 これは新世紀エヴァンゲリオンに登場する綾波レイ（R・A⇒アールエー⇒アルエ）に向けた曲。居場所のない哀しそうな、でも戦わなくてはならない少女にそばにいるから暖かい場所とともに笑おうと寄り添う。
4 曲目は「リトルブレイバー」 守るべきヒトを守るために強くなれる曲。
5 曲目は「ノーヒットノーラン」 期待されて逃げ出したい臆病な自分が強がりながら胸をたたき、挑む姿が描かれている。
6 曲目の「とっておきの唄」 前向きに寄り添う二人の歌。
7 曲目は「ナイフ」 小さなころの唄（くだらない唄）を忘れないで、勇気の出る唄（リトルブレイバー）を聴いて自分自身で自分を証明する。
8 曲目は「バトルクライ」 まだ頑張れると付いた嘘が自分を鼓舞し「誓いの唄」に変わる歌である。

BUMP OF CHICKEN における「あなた」の存在と愛の伝え方

資料3 『iris』

1 曲目「Sleep Walking Orchestra」TV アニメ「ダンジョン飯」オープニングテーマ Sleep Walking は夢遊病という意味。がむしゃらに生きる様は夢の中のように、でもたくさんの音を奏でるオーケストラのようにワクワクする、欲にかられるように追い求め力強く生きる歌である。
2 曲目「なないろ」朝ドラ「おかえりモネ」主題歌 事実の集合体（リアリティの中でも言及した）をどう感じるかはその人の記憶からできているということを伝える歌だ。
3 曲目「Gravity」アニメ映画「思い、思われ、ふり、ふられ」主題歌 帰り道、「君」と別れたくない「僕」の心情を綴る青春の甘酸っぱさが感じられる。
4 曲目「SOUVENIR」アニメ「SPY × FAMILY」オープニングテーマ ただの道が「あなたに向かう帰り道」だからキラキラと輝く。僕が見る全ての景色や感情をあなたへのお土産にして帰り道を急ぐ歌。
5 曲目「small world」アニメ映画「すみっコぐらし 青い月夜のまほうのコ」主題歌 大きな世界の中を生きるひとりの「僕」とひとりの「君」が二人の小さな世界で笑い合う。
6 曲目「クロノスタシス」アニメ映画「名探偵コナン ハロウィンの花嫁」主題歌 ふと時計を見たときに一秒の間、時計の針が止まって見える現象のことを指す。「君」のいない世界をしのぐように生きていく中で、ふと些細なことが頬をかすめるように「君」を思い出させてる。止まった時間を「君」を思う心で動かしていくような歌。
7 曲目「Flare」 コロナ禍で様々な不安や制限の中を生きる孤独感をテーマにした曲。突如現れた新型コロナウイルスで孤独を感じ、今まで許されていたことが許されなくなり、どうにか元に戻さなければならない。しかし、どれだけ壊れても灯火は小さくとも燃え続ける。大丈夫だよ。そんなメッセージが込められた歌。
8 曲目「邂逅」映画『陰陽師 0』主題歌 「凍えそうな太陽の下」や「嘲るように唸る静寂」など撞着語法が多く使われている。陰陽師の陰と陽、生と死を渡す者のモチーフをベースに「あなた」のいない未来を生きると「あなた」が言うから、「私」は過去を繋ぎ未来を生きる。そして必ずもう一度会える。邂逅する。
9 曲目「青の朔日」 公式 X（旧 Twitter）では何かのタイアップであるとポストされているがそのなには明かされていない（2024 年 12 月 18 日現在）。この曲は、新月のように暗い闇の中で目印も目標もわからない。でもいつかに出会った「あなた」がどこかで生きているのなら、「あなた」が笑っているのなら、会えなくても「私」は戦える。生きる理由になる。という歌だ。
10 曲目「strawberry」TBS 系ドラマ『西園寺さんは家事をしない』主題歌 孤独のつらさを知っているから、ひとりにしないで、私もあなたをひとりにしたくないよ、という気持ちを描いた歌だ。
11 曲目「窓の中から」NHK『18 祭 (2022)』テーマソング 窓の中の自分の世界の大切さとふと目を窓の外に向けたら、絡む視線もある。その視線の持ち主と向き合うことで広がる世界の雄大さを描いている。
12 曲目「木漏れ日と一緒に」 リアリティあふれる情景描写から入り、何もない日常が、木漏れ日のようなやさしさとなって、少し元気を与えてくれる。特別じゃない今にフォーカスを当てた歌だ。
13 曲目は、「アカシア」ポケモンスペシャルミュージックビデオ『GOTCHA!』テーマソング 「君」を見つけたときに「僕」も見つけてもらった。君のそばが僕の居場所で、君とならどこまでもいける。